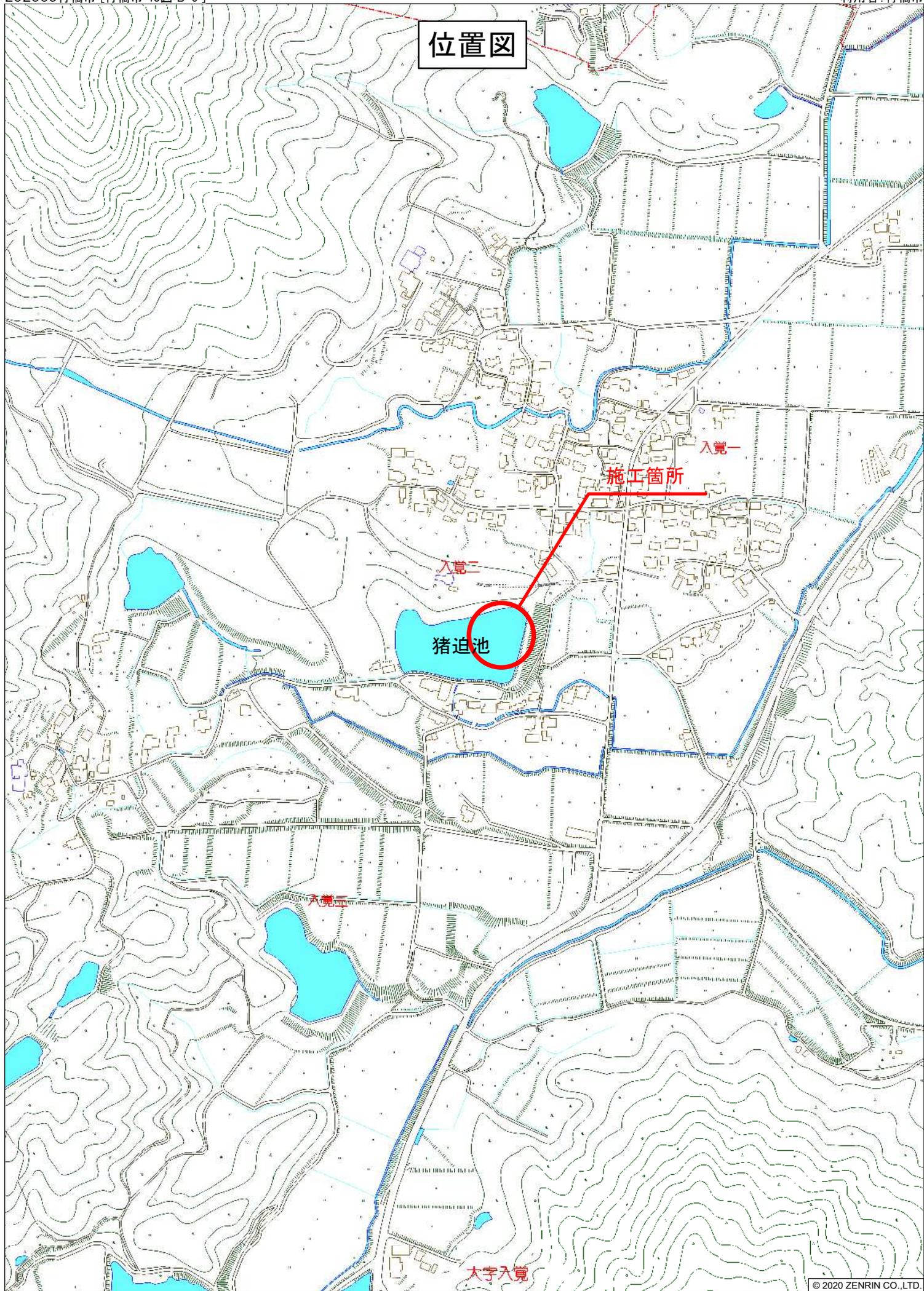
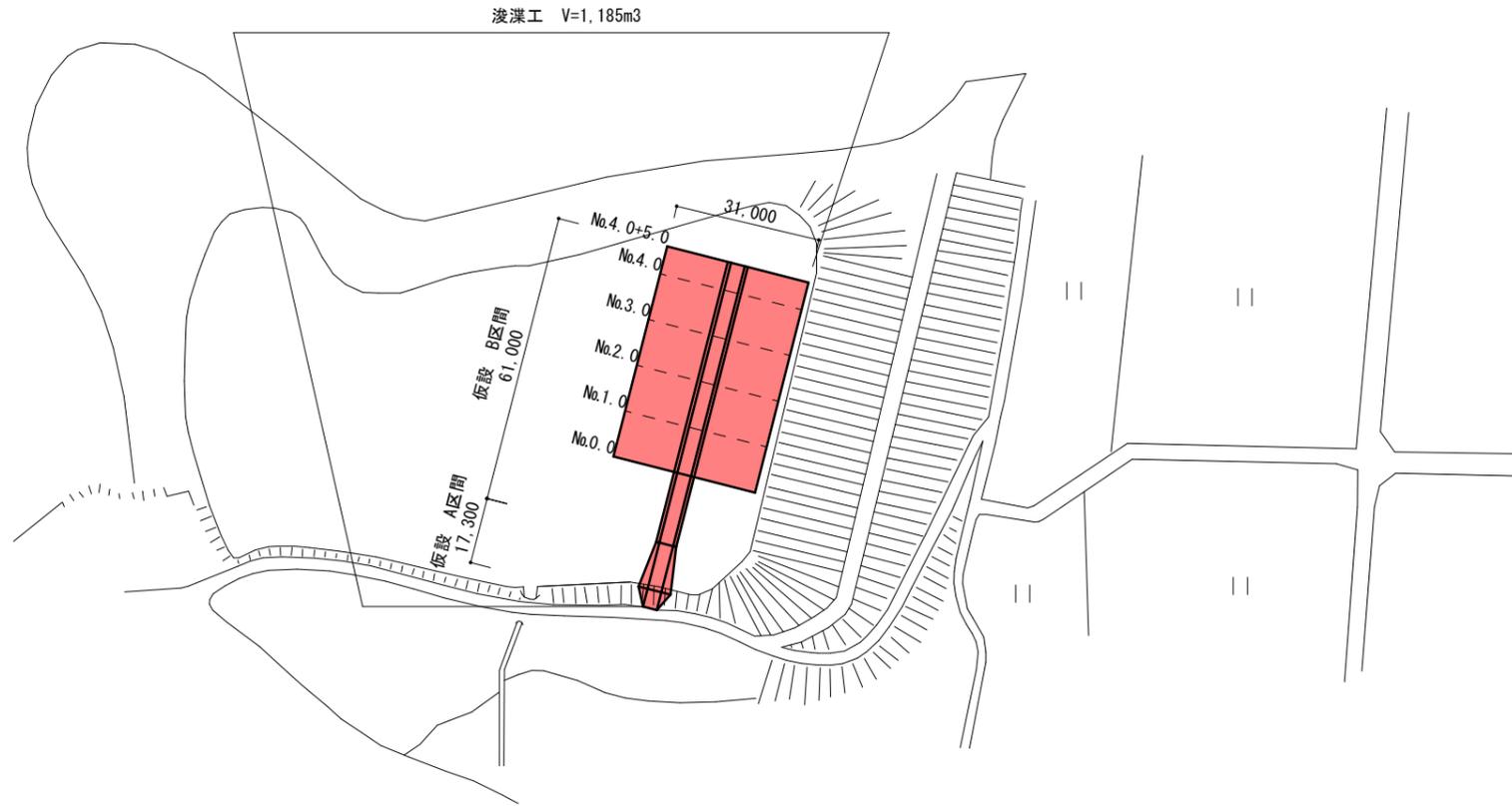


位置図

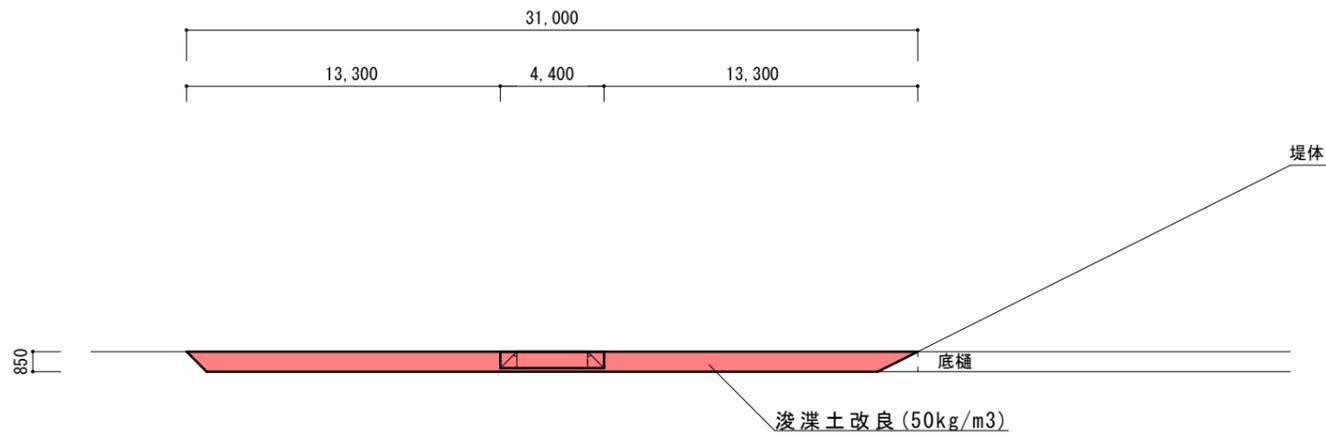


平面図 s=1:1,500

4



浚渫標準断面図 s=1:300

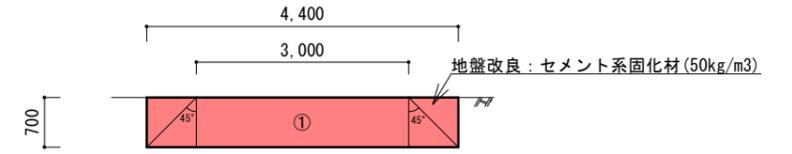


(留意事項)

- ・ため池浚渫の施工管理について監督職員と十分協議すること
- ・六価クロム溶出試験を行うこと。
- ・土砂搬出先は指定しないが、許認可を持った受け入れ先に搬入すること。
- ・現場状況に応じ、施工法の変更協議が必要な場合は監督職員の承諾を得ること。
- ・土砂運搬ルートは着手前に地元調整を行い、路面への影響を低減するため必要な措置を行うこと。

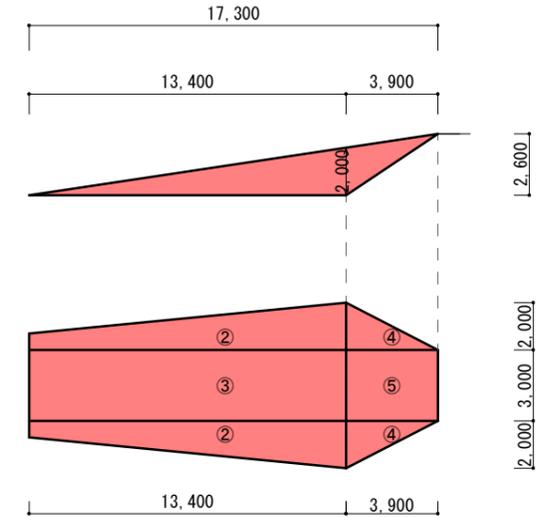
仮設図

横断面 s=1:100
B区間 L=61.0m



※添加量に関して現地ため池堆積土の土質試験を行い、最終的に決定する。

構造図 s=1:300
A区間 L=17.3m



数量計算(仮設工)

B区間(汚泥改良)

① $V=4.4 \times 0.7 \times 61.0=187.8m^3$

A区間(盛土:山ずり)

② $V=[0.7/3 \times \{2.0 \times 13.4 \times 0.5 + 1.3 \times 13.4 \times 0.5 + \sqrt{2.0 \times 13.4 \times 0.5 \times 1.3 \times 13.4 \times 0.5}\} + 1.3 \times 1.3 \times 0.5 \times 13.4] \times 2=22.9m^3$

③ $V=2.0 \times 13.4 \times 0.5 \times 3.0=40.2m^3$

④ $V=2.0 \times 3.9 \times 0.5 \times 2.0/3 \times 2=5.2m^3$

⑤ $V=2.0 \times 3.9 \times 0.5 \times 3.0=11.7m^3$

計 $V=80.0m^3$

仮設道路盛土(A区間) $V=80.0m^3$

仮設道路撤去(A区間) $V=同上$

地盤改良(B区間) $V=187.8m^3$

数量計算(浚渫工)

掘削 $V=31.0 \times 45.0 \times 0.85=1,185.7m^3$

汚泥改良(セメント系固化材) $V=1,185.7-187.8=997.9m^3$

浚渫土処理 $V=1185.7m^3$

数量計算(試験)

六価クロム溶出試験 N=1.0検体

室内土質試験 土の一軸圧縮試験(2供試体/試料) N=1.0試料

施工箇所	行橋市大字入覚
事業名	農村環境整備事業
図面名称	浚渫標準断面図・仮設図

